

未来の担い手を

めまわーく

11/14 ほろしん温泉ほたる館で「めまわーく2018」が開催されました。

「しごと・未来応援プロジェクト事業」の一環として行われ、近隣市町4高校の生徒79名が参加し、本町に事業所を置く10事業所の担当者から、仕事内容等の説明を受けた後、製造品に直接触れるなどの体験をしました。「この会社に入りたい。」と笑顔で話す生徒もあり、これから社会へと巣立つ若者にとって貴重な体験となりました。



新たな地域づくり

地域経営公開型フォーラム

11/16 生涯学習総合センター ゆめつくるで、全国的な課題である人口減少を前提とした新たな地域づくりを考えるフォーラムが開催されました。

フォーラムは「地域経営研究会～持続する地域を目指して」をテーマに、金平町長が「沼田町の特徴を活かしたまちづくり」と題して、本町の進める農村型コンパクトエコタウン構想について講演し、大学院大学至善館 教授の枝廣淳子氏から「持続可能な社会の構築に向けた地域経済の考え方」について講演頂いた後、地域での現状に基づいたまちづくりの進め方についてパネルディスカッションが行われました。



素敵な音色に癒されて

芸術文化普及促進事業～音楽の玉手箱

11/17 沼田町生涯学習総合センター ゆめつくるで、芸術文化普及促進事業～音楽の玉手箱～（音楽の玉手箱実行委員会主催）として全国各地でコンサートを行っているスーパーウクレレプレイヤー勝 誠二氏によるスペシャルライブが行われました。

さまざまなジャンルの曲が披露され、町のウクレレサークル（菅原瑞枝代表）と一緒に演奏するなど、ステージと客席が一体となり、楽しい時間を過ごしました。



空知を学ぶ

ソラシル未来授業

11/17

暮らしの安心センターで、「ソラシル未来授業～空知を知り、地域の未来を考える～」(北海道空知総合振興局・北海道教育庁空知教育局主催)が開催されました。

北海道150年を機に空知管内の歴史、魅力を再発見し、今後の地域の発展につなげることを目的に授業形式で行われ、沼田町、妹背牛町、秩父別町、雨竜町、北竜町の各町での取り組みを伝え合いました。

沼田町からは、中学校生徒があんどん祭りの取組について唄や踊りを交えながら説明するなど、町の魅力を存分に伝えました。



今年の味は？

3町うまいっしょグランプリ

11/20

雨竜町・北竜町・沼田町の3町とJAきたそらち、JA北いぶきで組織する3町営農改善推進協議会(金平嘉則会長)が「3町うまいっしょグランプリ」を沼田町で開催しました。

米とそばの栽培が盛んな3町で1番おいしい町を決定するもので、今回で2度目の開催となります。

お米は「ゆめぴりか」、そば粉は「きたわせ」を使用し、同じ条件で炊き上がったごはんを打ちたてのそばを食べ比べ、投票が行われました。沼田町産のお米とそばはどちらも僅差で2位となりました。

投票結果の集計中には、沼田町産のトマトケチャップを使ったハヤシライスが振る舞われるなど、和やかな雰囲気の中開催され、金平町長は「来年に向けた決意を固める機会にしていきたい。3町が競い合い、より良い農産物の生産ができることを願っています。」と話されていました。



身近な病「がん」を考える

暮らしの保健室

11/22

暮らしの安心センターで、JA北海道厚生連旭川厚生病院 がん相談支援センターの高橋佳枝氏をお招きし、「最近のがん治療と利用できる制度について」をテーマに、講演いただきました。

現在、2人に1人が「がん」にかかる時代と言われているため、参加者は治療との向き合い方や治療に掛かる費用などの制度について改めて学び、相談窓口等を利用し、悩みを解決する重要性を感じる機会となりました。



永年勤続の皆さんへ

沼田町商工優良従業員表彰式

11/22

沼田町商工会主催の優良従業員表彰式が、観光情報プラザで執り行われ、4事業所計13名が表彰されました。また、特に模範的従業員として岩寺木材産業株式会社の岡田 等氏が、沼田町長表彰を受表彰されました。

表彰式では、吉住淳男商工会長から「人手が不足している状況の中、それぞれの事業所で働いていただけていることに感謝しています。これからも商工会として、皆さんをバックアップしていければと思います。」と挨拶がありました。



楽しく笑って

後期高齢者健康教室

12/5

健康福祉総合センター ふれあいで札幌国際大学 講師の本多理紗氏をお招きし、後期高齢者の方を対象とした健康教室が開催されました。

「楽しく笑って、生き生き健康体操」をテーマに、筋力維持・向上や冬場の転倒予防のため、脳を刺激する動作や軽体操、筋力トレーニングなどに約40名の参加者は楽しみながら取り組んでいました。



元気いっぱい

沼田認定こども園発表会

12/8

認定こども園で、第3回発表会が行われました。

土肥園長から「練習してきた成果を見もらうため、みんな張り切っていますが、緊張もしています。最後まで頑張る園児を応援していただければと思います。」と挨拶がありました。

各組による元気いっぱいの歌や楽器演奏・遊戯が行われ、最後はオペレッタ（台詞、踊りのある劇）でさくら・すみれ組による「ねずみのよめいり」、たんぽぽ組による「ふしぎなキャンディーやさん」を披露。会場からは温かな拍手が送られていました。

